

(3) 文化財保護法第 96 条・第 97 条の提出について

|       | 用語・項目           | 説 明  |
|-------|-----------------|--|
| 各記入項目 | 記入必要箇所          | 太線内を漏れなく記入する（上下の細線欄は記入しない）                               |
|       | 記入項目<br>「1～3、7」 | 上記、第 6 号様式-2 の説明に準拠する。                                   |
|       | 4 土地占有者         | 所有者以外に土地の占有者がある場合は、その氏名・住所を記入する。                         |
|       | 5 発見年月日         | 埋蔵文化財包蔵地を発見した年月日を記入する。                                   |
|       | 6 発見の事情         | 該当項目を○で囲む。<br>「土木工事中」の（ ）には「○○作業中」等を補記する。                |
|       | 8 現状の変更         | 「時期」には「工事に着手した年月日～工事終了予定日」を記入する。<br>「理由」には具体的な工事内容を記入する。 |
|       | 9 出土品           | 発見された出土品の種類・形状・数量等を記入する。<br>内容については、市町教育委員会等に確認する。       |
|       | 10 保護措置         | 発見した後にとった保護のための行為を具体的に記入する。                              |
|       | 11 参考事項         | 市町教育委員会等に確認を行い、当該地の遺跡名を記入する。                             |